

実践事例

事例① **初めての**遠隔合同授業の実施（道徳科）

小平町立鬼鹿小学校（留萌）・美深町立仁宇布小中学校（上川）



■ 本事例の概要

- ・両校のマッチングをどのように図ったか。
- ・打合せの時間の確保をどのように行ったか。
- ・日課表のズレをどのように解消したか。
- ・児童の事前交流会の様子
- ・遠隔合同授業の様子

事例① 初めての遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

<道研の役割>

① アンケート結果からニーズが似た学校を選出

② 各校にヒアリング

③ 候補校を紹介

④ 遠隔合同授業実施検討のための顔合わせを計画

⑤ 顔合わせにて両校による遠隔合同授業の実施を決定



遠隔合同授業で
どんな内容を実施
したいですか？

話合い活動を
したい！



人数が少ないから多様
な意見にふれたい！



事例① 初めての遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

<①授業者間の顔合わせまでの流れ>

- Googleドライブを活用して資料の共有
 - ・両校の日課表
 - ・顔合わせの流れの資料



基本的にクラウドを活用して資料等の共有を行う。その他必要に応じて短時間でオンラインミーティングを実施

<②授業者間の顔合わせ>

- 打合せ事項
 - ・日課表が一致する日がない→1番日課が近いところで調整
 - ・児童の事前交流を実施
 - ・当日の授業者を鬼鹿小学校の教員が主として進めることから、事前交流は、仁宇布小中学校の教員が主として進める。



柔軟に日課を調整



片方の学校に負担が偏らないように

事例① 初めての遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

まずは、「心をひとつに」

例題)

小学校で習う教科といえば...?



中休みに実施しました。
鬼鹿小学校と仁宇布小中学校それぞれが5分程度のゲームを考え、交流しました。
ゲーム「心をひとつに」が行われ、**両校が協力してクリアを目指す**という工夫がなされていました。



話しやすい雰囲気づくり

事例① **初めての**遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

動画



上記の二次元バーコードより視聴できます。

事例① 初めての遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り



教科:道徳科「花さき山」
学年:第3、4学年



鬼鹿小:4名

仁宇布小中:2名

事例① **初めての**遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

動画



上記の二次元バーコードより視聴できます。

事例① 初めての遠隔合同授業の実施(道徳科)

小平町立鬼鹿小学校(留萌)・美深町立仁宇布小中学校(上川)

マッチング

交流会

授業

振り返り

【振り返りでの主な意見】

授業で児童同士が話しやすくなったため、事前交流は必要です。

相手校の教員から、児童への接し方や授業づくりのポイントについて学ぶことができました。



遠隔合同授業終了後、次の打合せの日時を決めておき、継続の意思を共有しておくことが必要です。

最初に実施する教科として、道徳科は、考えを伝え合う場面が多く、進度の調整も容易であるため、やりやすかったです。